

広報誌

しん

りよく

# 新泉録

書・松本漢仙

JA につたみどり

2023.10 No.76



令和5年度JAにつたみどり納涼祭（関連記事は2ページ）

# 役員コンプライアンス

## 研修会開催

### 職場風土づくりに役員が率先



JAに就いたみどりは7月31日、理事・監事全員を対象に役員コンプライアンス（法令遵守）研修会を開催しました。この研修会は毎年今の時期に行っているもので、総務担当の別井常務が講師となり、全国的にJA役職員の不祥事が発生している現状を知り、役員は経営者としての責任があることを知ってもらい、不祥事を起こさない・起こさせないためにはどうすべきかを考えることを目的としています。

別井常務は「大切なことは、役員自ら率先してコンプライアンスに取り組むことで、不祥事が発生しない職場風土をつくるっていきましよう」と呼びかけました。



別井常務から説明を受ける役員

JAは今後臨時職員を含む全職員に対してもコンプライアンス研修会を開く予定です。



JAに就いたみどり

# 納涼祭



JAに就いたみどりは8月10日、みどり市笠懸町の笠懸野菜集出荷所で恒例の納涼祭を開催しました。

新型コロナウイルスの影響で4年ぶりの開催となりましたが、生産者や各関係機関、JA役職員など約400人が参加しました。

共販意識の向上と生産者の日頃の疲れを癒し、今後の生産意欲を高めるために開催し今年で41回を迎えました。

大澤孝志組合長は「今回は4年ぶりの開催となりますが、コロナ禍の3年間で農業にとって非常に厳しい



談笑する参加者ら（ハイ！ポーズ）



ビール片手に記念撮影

環境が訪れました。ロシアによるウクライナ侵攻によって飼料、肥料、燃油価格の値上がりや生産資材も軒並み上がっています。国や県、市からの応援をいただき経営の助けになったと思います。今日の納涼祭を十分楽しんでいただき、意識改革をして明日から頑張っていきましょう」と力強く話しました。

猛暑の中の農作業の疲れを、冷たい飲み物とバーベキューで癒していただき、生産者の方々も楽しく交流を図ることが出来ました。



## ストップ！不正軽油

- ダンプやトラックに灯油や重油を給油している人がいる。
- 安い燃料を買ったらエンジンの調子が悪くなった。
- 安い軽油の売り込みがあった。

など、不正軽油を製造・販売・使用していると思われる情報がありましたらお知らせください。

群馬県では不正軽油の情報窓口として不正軽油110番を設けています。

不正軽油とは、軽油に灯油や重油を混ぜたり、灯油や重油をそのまま、又は混ぜたりして、軽油と称して販売・使用される燃料のことです。悪質な脱税行為であるだけでなく、製造や使用によって土壌や大気を汚染するなど重大な犯罪です。

問い合わせ  
連絡先

**不正軽油110番 / 027-231-2801**

前橋行政県税事務所 軽油広域調査係

# 「ちやぐりん」寄贈

## 管内の30小学校へ

### 食と農学んで

JAにっただみどりは7月18日、食農教育の一環として太田市立尾島小学校の4年生と5年生、特別支援学級へ子ども向け教育広報誌「ちやぐりん」を寄贈しました。

「ちやぐりん」は農業・食べ物・健康・自然・いのちの大切さを伝え、子供たちの思いやりと助け合いの精神を育む雑誌として、多くの方が購読しています。

同校は当JA管内の生産者を講師とした「ヤマトイモ学習」を行い、育て方や地元で栽培されるようになった理由などを学んでいます。また、ヤマトイモを使った料理を実際につけて、地元の方たちとの共同作業を通じて食べ物の大切さを教えています。

同校の松本昌寛校長は「この教材を活用し、児童たちに地元の野菜をもっと好きになってもらいたい」と感謝を述べました。



橋本専務から教材を受け取る松本校長（右）

JAは、管内の桐生市、みどり市、太田市の新田地区などの小学校30校と1図書館に「ちやぐりん」を毎年寄贈しており、これから継続していく予定です。

## にっただ地域肉牛肥育部会

### 夏期肉牛枝肉共進会

#### 最優秀賞

#### (有)和洋牧場 (株)加藤ファーム

新田みどり農協にっただ地域肉牛肥育部会は7月28日、県食肉卸売市場で、夏期肉牛枝肉共進会を開きました。

最優秀賞に、黒毛和種の部で(有)和洋牧場、交雑種の部で(株)加藤ファームの出品牛が選ばれました。審査後のセリでは、買参人から高い評価を得て落札されました。



審査後セリにかけられた枝肉

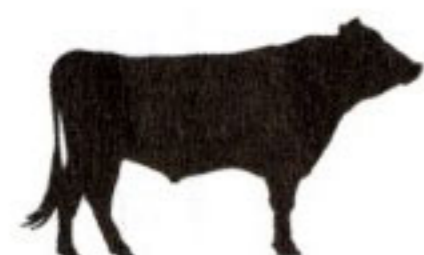
今回は部会員8人が参加し、黒毛和種25頭、交雑種59頭を出品。肉質、脂肪交雑、歩留まりなどを市場関係者が、日本食肉格付協会の牛枝肉取引規格に基づき厳正に審査しました。

は次の通りです。

#### ◇黒毛和種の部

- ▽優秀賞Ⅱ(有)和洋牧場、(株)加藤牧場
- ▽優等賞Ⅱ(有)和洋牧場、(株)加藤牧場2点、(株)加藤ファーム

(株)加藤ファーム



その他の入賞

#### ◇交雑種の部

- ▽優秀賞Ⅱ(株)加藤ファーム3点
- ▽優等賞Ⅱ(有)和洋牧場2点、山川靖彦、(株)加藤ファーム3点



(有)和洋牧場の小林寛実さん



(株)加藤ファームの加藤克弥さん



## 群馬県桐生行政県税事務所 群馬県自動車税事務所より

### 感謝状

JAにっただみどりでは、広報誌「新緑」等を通じて県税(自動車税)の納期内納付を呼び掛けてきましたが、7月31日群馬県桐生行政県税事務所県税課長と群馬県自動車税事務所長の連名で、その広報活動に対し感謝状をいただきました。



桐生行政県税事務所阿部課長より感謝状を受け取る大澤組合長

JAの大澤組合長は、これからも県より依頼を受けたものに対しては広報誌や事業所の窓口などでお知らせ活動を継続していくことを伝えました。

## 第43回 群馬県JA年金友の会総会開催

群馬県JA年金友の会総会が令和5年6月27日(火)JAビル3階農林中央金庫会議室において、各JA年金友の会役員・関係者出席のもと開催され、表彰式におきまして、当JA年金友の会連絡協議会が団体表彰の部で特別賞を受賞し表彰されました。

日頃、年金友の会の活動に対し会員の皆様には、深いご理解とご協力をいただき、積極的に参加いただいておりますことに感謝を申し上げます。



特別賞の賞状を手にする星野会長

## 第26回 群馬県JA年金友の会短歌・俳句・川柳大会



● 優秀賞  
井上京子様  
(みどり市東町)



● 特別賞(上毛新聞社賞)  
影澤美代子様  
(みどり市東町)

### 短歌の部



● 優秀賞  
大川光一様  
(太田市新田赤堀町)

### 川柳の部

第26回「群馬県JA年金友の会短歌・俳句・川柳大会」でいただいたみどり管内から、みどり市東町の影澤美代子さんと同井上京子さん、太田市新田赤堀町の大川光一さんの作品が入賞し、表彰状と記念品が贈られました。

3部門に計621作品(短歌220点、俳句287点、川柳114点)の応募がありました。

7月18日に南支店で大川さんに連絡協議会の飯塚副会長から、19日に黒保根東支店で影澤さんと井上さんに連絡協議会の星野会長から手渡されました。

## 年金友の会 グラウンドゴルフ大会



- 地区 笠懸(82人参加)
- 開催日 令和5年8月29日
- 開催場所 あすかホール  
グラウンドゴルフ場
- 成績 優勝/田村てる子  
準優勝/豊島静男  
3位/村山ひさみ



## 後継者 紹介

### 農業後継者

杉山 亜喜生さん (38才)

桐生市新里町新川

今回は、桐生市新里町で施設園芸に取り組む杉山 亜喜生さんを紹介いたします。

杉山さんは、東京の出身で、以前は会社員として働いていましたが、多忙な日々を過ごす中で、家族との時間を大事にしたいという思いから、4年前に就農しました。家族構成は祖母、ご両親、妻、子ども4人の9人家族です。作物は促成キュウリと抑制キュウリ35<sup>㍉</sup>を手がけています。

仕事が休みの日は、近くの公園で子どもたちと遊んだり、家族で旅行をするのが楽しみとの事です。また、交通安全指導員として、地域の活動にも積極的に参加しています。

栽培上で気を付けていることは、「近年の猛暑の影響もあり、ハウス内の温度管理が大変な事です。こまめに灌水を行う事と、難しいことですが、温度をなるべく下げてキュウリにストレスがかからないようにしています」とのことです。



「今は父の指示で作業を行っていますが、将来は、自分が先頭に立ってキュウリ栽培を行えるよう頑張りたい」と語ってくれました。

杉山さんの今後の更なる活躍を期待いたします。

## 准組合員からの意見・要望と当JAの対応



准組合員にかかる意思反映・運営参画促進要領に則り、准組合員の声を組織・事業運営に反映させることを目的として、当JAの事業・活動等に参加いただいている准組合員20名を選出し、令和5年8月に本年度1回目の総合モニターアンケートを実施いたしました。このアンケートにおいてさまざまなご意見ご要望をいただきました。当JAはこのことを受け下記のとおり対応いたします。

### 准組合員からの意見・要望

### JAの対応

少子化で若者の数が減少し、人材の獲得競争は社会全体で激しさを増すなか、やりがいのある職場づくり、或いは若手職員の待遇改善を図るとともに担い手を確保するための賃金の引き上げを検討してはどうかと思えます。

- やりがいのある職場づくり：働き方改革により労働環境の改善、及び働きがいのある職場風土の醸成に努めています。
- 待遇改善・賃上げ：一般企業や他JAの動向を参考に、ベースアップを検討しています。

招待旅行を復活してほしい。

- ▶ 主催者としてコロナ下での招待旅行の対応が大変厳しい状況であり、また、今後のJAの収支状況も厳しくなっていくことが予想されることから、招待旅行の復活は難しいのが現状です。

定期、定積の満期の連絡を事前に電話をいただき、手続きもすぐに対応してもらえて良かった。

- ▶ 今後も可能な限りご要望にお応えしていきます。

店内に入った時に職員から挨拶はあるが覇気がない。他の金融機関も同様ですが、大きな声の挨拶があると良い。

- ▶ 元気があるご挨拶出来るように全支店で心がけていきます。

支店が統合されて窓口に行く機会が減りました。旧支店のATMを利用しています。チラシなどがきれいに置いてあり情報が得られるので大変ありがたいと思います。

- ▶ 店外ATM管理店舗が毎営業日にATMブースの清掃等をしブースの美化に努めており、今後も同様に対応していきます。

自動車共済はスマホで契約内容の変更ができるといい。

- ▶ JA共済では、スマホを活用したWebマイ登録を推奨しております。現在、ご登録された方は、一部の変更手続き（住所変更等）が来店不要で完了できます。今後、さらにWeb登録サービスを拡大していくこととなっておりますので、ご希望に添えるよう努力して参ります。

家族全員JA共済へ加入しており安心した生活が送れています。

- ▶ 今後も、JA共済を通して、皆様が安心して生活が送れるよう努力して参ります。

更新時期になるといつも連絡をいただき大変助かっています。

- ▶ 今後も、ご利用者が安心できるよう、サービスの向上に努めて参ります。

小さい耕運機をJAから購入しました。古くなり時々具合が悪い時など電話一本ですぐ対応してくれるのでとても感謝しています。

- ▶ 引き続き、お客様への修理サービスの向上に努めて参ります。

購買店舗を支店に置いて欲しい。

- ▶ 設置コストを考慮すると大変難しいです。黒保根東支店には、少量の肥料・農薬は置いてありますが、必要な資材・肥料・農薬等事前に連絡を頂ければ、配送や支店に準備しておきます。

※「准組合員からの意見・要望」は原文の趣旨を変えない範囲で変更している箇所があります。

# ドローン による 農薬散布

## 米麦採種部が 初の試み

JAにっただみどり米麦採種部（金谷春雄部会長）は8月15日から17日の3日間、桐生市新里町内にある106カ所の採種圃場（ほじょう）において、ドローンを使用した、いもち病防除のための農薬散布を行いました。

部会員が個々で行っていた防除対策だが、ドローンを使って農薬を散布するのは今回が初の試み。桐生地区農業指導センター、JA関係者らが参加しました。

いもち病は空気中で飛散し他の稲に容易に感染する病気で、稔実が阻害され、品質の低下を招きます。近年、いもち病は多発しており、この病気に苦しめられている生産者も多くいます。

ドローンを操作するのは桐生市地域おこし協力隊の小野陽祐さん。「アグリフライヤータイプR」という農薬散布用のドローンを巧みに操り、合計

20.2畝分の圃場に散布しました。

金谷部会長は「ドローンを使うことで、圃場に入らずに済み、作業も数分で終わるので大変助かる。今後も活用していきたい」と話しました。



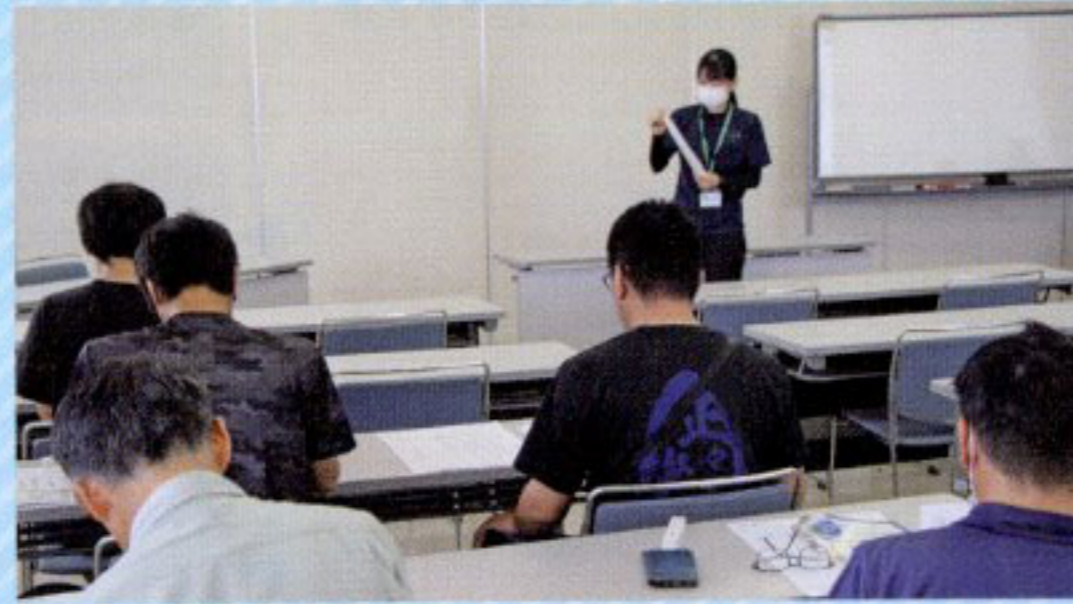
8/24 第3回露地ナス現地研修会（富田正次郎さんの圃場にて）



7/21 第2回露地ナス現地研修会（山口忠幸さんの圃場にて）



7/28 ちぢみホウレンソウ栽培講習会（新田営農センター）



7/10 ヤマトイモ病害虫防除講習会（新田営農センター）

## 現地研修会 病害虫防除講習会 栽培講習会

## 廃ポリ・廃ビニール回収

みどり地区



新田みどり園芸用廃プラスチック適正処理推進協議会は、新里営農センター敷地内で、8月24日に廃ポリ、25日に廃ビニールの回収を行いました。



廃ポリ回収作業



廃ビニール計量作業

廃ポリは件数129件、処理重量約28.7t、廃ビニールは件数73件、処理重量約17.8tを県指定先の処理業者へ搬出しました。

廃ポリや廃ビニールは破碎加工後、再利用されたり、埋め立てられます。

# JAにっただみどり×焼肉めぐり

## 農畜産物フェア

地元産ブランド銘柄肉の消費宣伝PR、消費拡大を図るため、8月23日～31日の9日間、焼肉めぐり新田庵にて、にっただみどり地域肉牛肥育部会、はつらつ豚研究会、JAにっただみどり、焼肉めぐりの4団体が協力して、農畜産物フェアを行いました。

期間中は、にっただみどり地域肉牛肥育部会とはつらつ豚研究会の生産者が育てた、上州和牛・新田牛・はつらつ豚を使用した限定メニューを提供。

また、各関連企業からも協賛を頂き、新聞折込のチラシでは、ブランド銘柄肉、生産者、販売店の紹介もいたしました。

新田庵の藤井店長は「期間中、沢山のお客様に来店いただき、大変好評でした。今後も定期的な実施も検討していきたい」と話しました。



## 農業者のみなさん！ リスクの備えはできていますか？

**農業保険がサポートします！！**



様々な  
リスク  
をカバー  
したい方

### 収入保険をおすすめします！

- 青色申告を行っている農業者が対象です。
- 全ての農産物を対象に、自然災害や価格低下だけでなく、農業者の経営努力では避けられない収入減少を広く補償します。

自然災害  
リスク  
をカバー  
したい方

### 農業共済をおすすめします！

- 全ての農業者が対象です。
- 米・麦、畑作物、果樹、家畜、農業用ハウスなどが自然災害によって受ける損失を補償します。

**農業保険は国の公的保険制度で、保険料(掛金)の国庫補助があります。**

詳しくはお近くの農業共済組合東支所〔電話：0276-47-5600〕までお問い合わせください。

# 健康づくり ハイキング



## 栃木県那須岳へ

笠懸ハウス婦人部・JAにっただみどり女性部合同のハイキングが8月2日、部員16人が参加し開催されました。

2時間ほどバスに揺られ、目的地である「栃木県・那須岳」に到着。晴天に恵まれ、散策を存分に楽しむことができました。

ハイキングの後は「ホテルエピナール那須」にて美味しい食事と入浴で日頃の疲れを癒し、部員同士の情報交換を通してより交流を深めることができました。

参加者の方も満足な様子で、笑顔の絶えない1日になりました。



## 新田女性の会研修旅行

新田女性の会では、9月3日、4日の2日間「研修旅行」を行いました。行先は新潟県と山形県で会員35人が参加しました。同研修旅行は4年ぶりの開催となります。

初日には、岩船港鮮魚センター、続いて笹川流れ遊覧船、道の駅あつみを訪れ由良温泉八乙女に宿泊。宿から見る海に沈む夕日はまさに絶景。豪華な料理とカラオケで宴会も賑やかに、ゆったりと1日目を過ごすことができました。

翌日は山居倉庫と出羽三山神社を見学。各地の歴史に触れ、壮大に広がる景色に少しずつ秋の訪れを感じました。

参加したみなさんは元気いっぱい笑顔あふれる2日間となりました。



山居倉庫の前で記念撮影



絶景の夕日

今後も女性の会では、グラウンドゴルフ大会や寄せ植え講習会など魅力たっぷりな行事を予定しています。



## 理事会だより

### 8月の定例理事会

令和5年8月31日開催

#### ◎報告事項

- (1) 月次事業実績報告について
- (2) 固定資産の取得報告について
- (3) 常勤監事監査報告について
- (4) 内部監査報告について
- (5) 貸出金実行報告(利益相反取引)について

#### ◎協議事項

- (1) 出資減額申し込みについて

### 9月の定例理事会

令和5年9月29日開催

#### ◎報告事項

- (1) 第2四半期中期計画の進捗状況について
- (2) 第2四半期自己改革工程表の進捗状況について
- (3) 第2四半期経営基盤強化の進捗状況について
- (4) 第2四半期SDGsの進捗状況について
- (5) 第2四半期コンプライアンス報告について
- (6) 出資金報告について
- (7) 内部統制システム基本方針における運用状況報告について
- (8) 准組合員総合モニターからの意見要望について
- (9) 固定資産の取得報告について
- (10) 常勤監事監査報告について
- (11) 内部監査報告について
- (12) 第2四半期余剰金運用状況報告について

#### ◎協議事項

- (1) 第2四半期決算について
- (2) 月次事業実績報告及び今後の対策について
- (3) 規程類の制定・変更について
- (4) リスク評価書の改正について
- (5) コンプライアンス・マニュアルの一部改訂について
- (6) 出資減額申し込みについて
- (7) 令和5年度群馬県常例検査改善報告書について
- (8) 第3四半期余剰金運用方針について
- (9) パッケージ事業の廃止について